

信用保証の実績 (令和8年4月～令和8年9月)

令和8年10月8日

■ 保証承諾

- 保証承諾額は上半期の累計で2,130億円、前年比135.4%と前年度を上回った。
- 中東情勢の影響を受ける事業者の資金繰り円滑化を目的に、令和8年7月6日から北海道中小企業総合振興資金の新制度（中東情勢対策特別枠）が取扱開始となり、原材料価格高騰等に対応するための運転資金の需要増加などによる影響が大きい。また、金利上昇局面を踏まえ、事業維持に必要な設備更新や生産性向上を目的とした設備資金など、将来の調達コスト上昇を見据えた前倒しでの資金調達も保証承諾額が増加した要因と考えられる。
- 業種別ではすべての業種で前年度を上回り、増加率では不動産業が147.6%、次いで製造業が140.0%、卸売業が138.9%、建設業が137.3%と高かった。
- 資金使途別では運転資金1,852億円（前年比137.9%）、設備資金202億円（前年比116.8%）、運転設備併用資金76億円（前年比134.6%）となった。

■ 保証債務残高

- 保証債務残高は1兆1,176億円、前年比98.0%と前年度を下回った。
- 令和2年度に取扱いしたゼロゼロ融資の保証債務残高が前年比で981億円減少し、3,061億円となった。
- ゼロゼロ融資を除く保証債務残高が前年比で747億円増加していることに伴い、総体の減少ピッチは緩やかになっている。

■ 代位弁済

- 代位弁済は上半期の累計で件数875件（前年比96.7%）、金額85億円（前年比84.9%）となり、前年度を下回った。大口先の代位弁済が減少したことにより1件当たりの代位弁済金額は減少した。
- 業種別の代位弁済額では、建設業、不動産業を除くすべての業種で前年度を下回った。

<お問い合わせ先>

総務部経営企画課 担当 土江(どえ)・玉村(たまむら)・牛戸(うしと)

TEL : 011-241-2535 (直通) MAIL : k_kikaku@cgc-hokkaido.or.jp

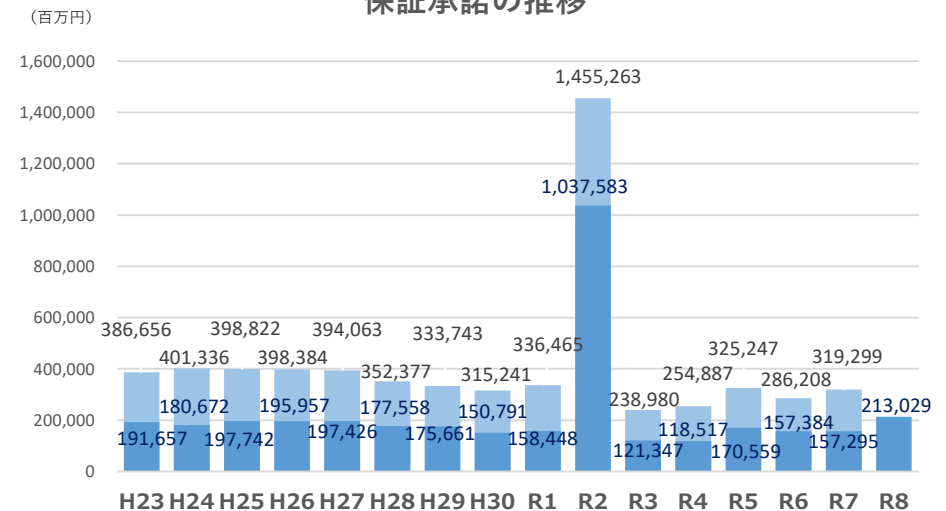
信用保証の実績（総括）

令和8年度（令和8年9月末）の保証実績

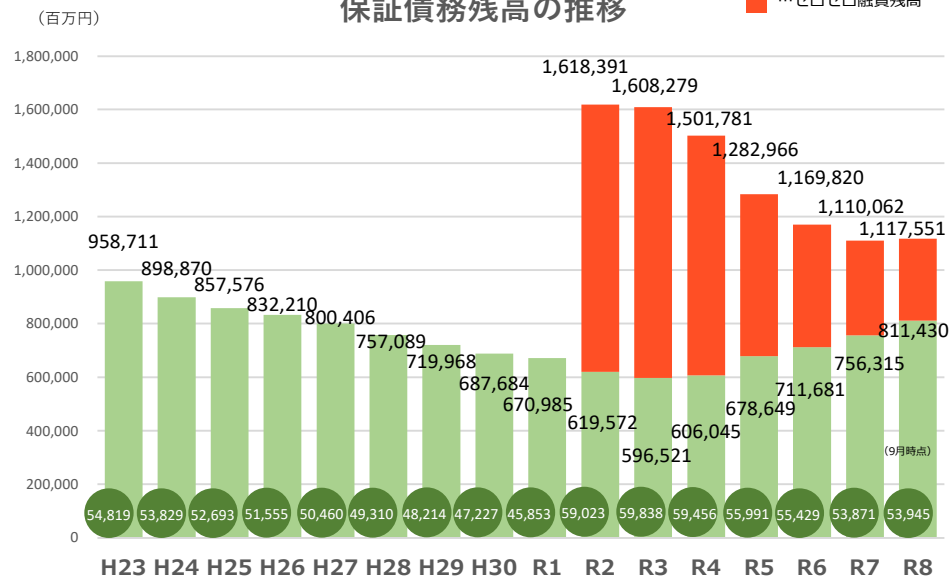
	令和7年度		令和8年度		前年同月比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保証承諾	12,277	157,295	14,002	213,029	114.1%	135.4%
保証債務残高	107,714	1,140,909	109,985	1,117,551	102.1%	98.0%
*うちゼロ融資	35,832	404,187	31,946	306,121	89.2%	75.7%
代位弁済	905	10,047	875	8,532	96.7%	84.9%
*うちゼロ融資	260	2,966	212	2,451	81.5%	82.6%

（単位：件、百万円）

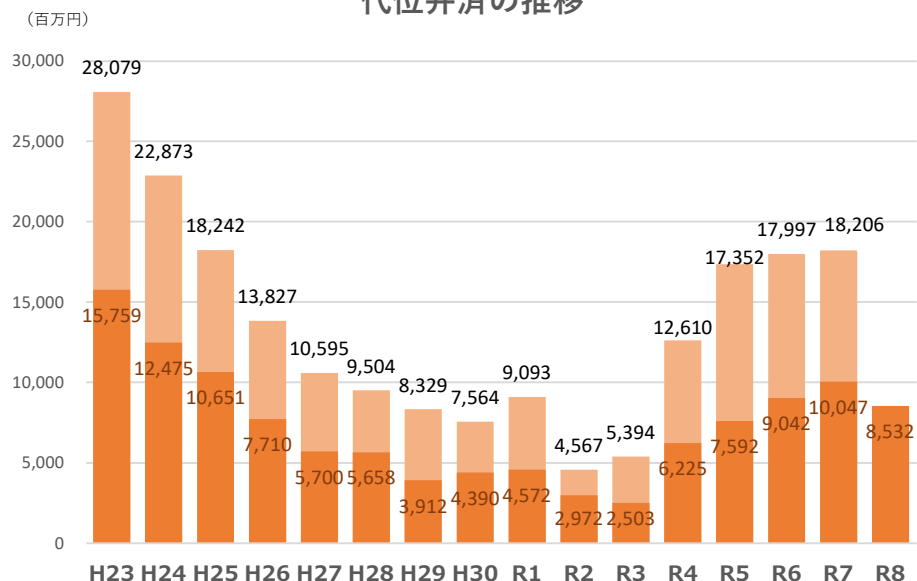
保証承諾の推移



保証債務残高の推移



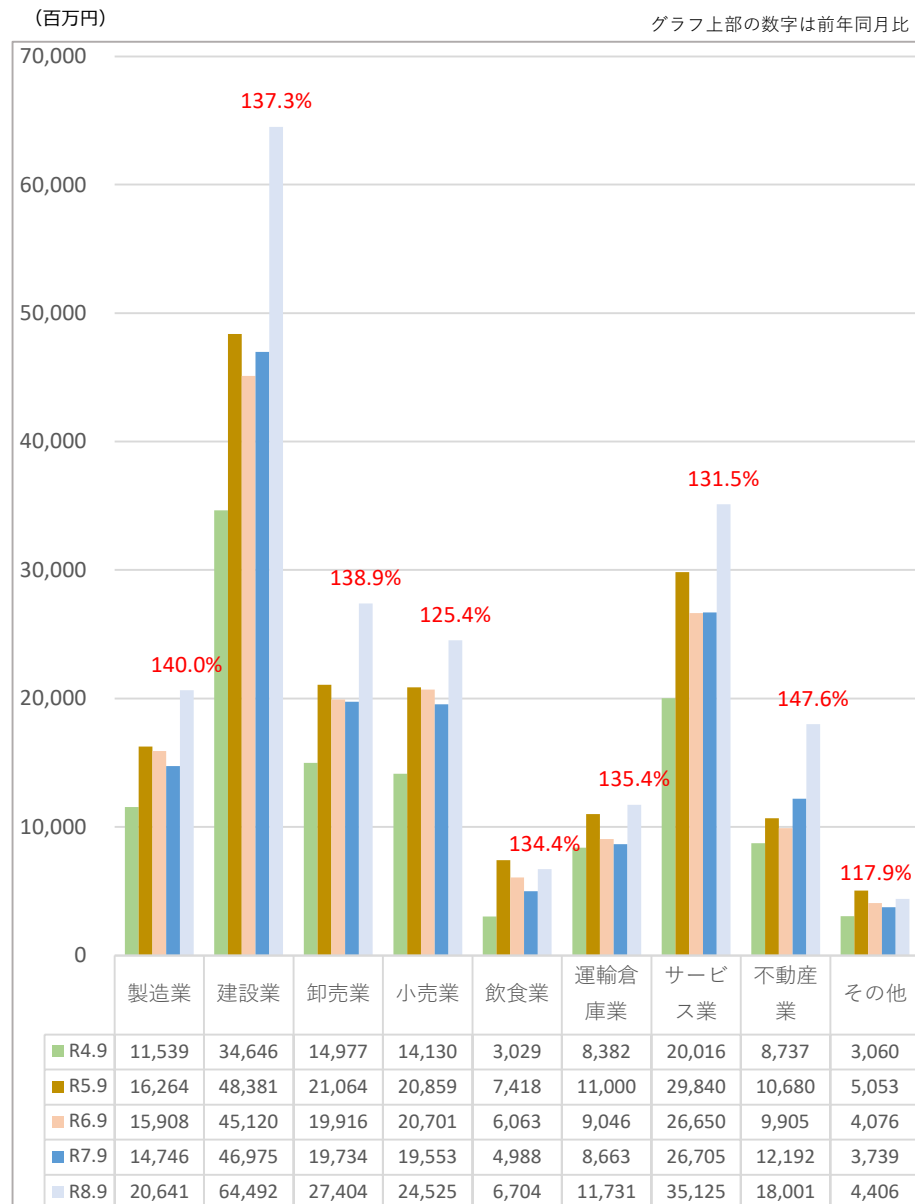
代位弁済の推移



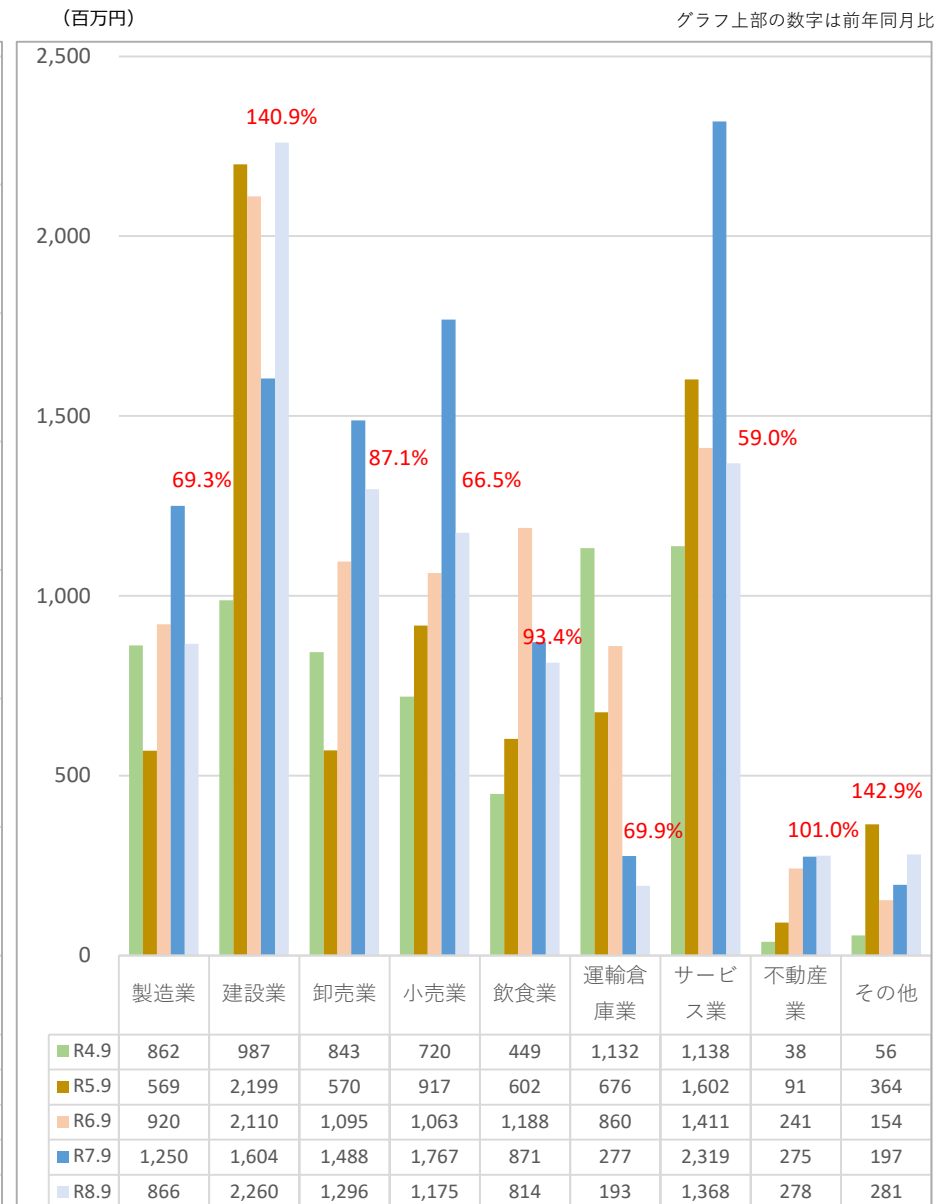
※ゼロゼロ融資とは、新型コロナウイルス感染症流行の影響によって売上が減少した事業者に対して、実質無利子・無担保で行った融資のこと。
北海道では令和2年5月に創設した中小企業総合振興資金「新型コロナウイルス感染症対応資金」として取扱いを開始。令和3年3月末で申込受付を終了している。

業種別の保証実績

保証承諾の推移



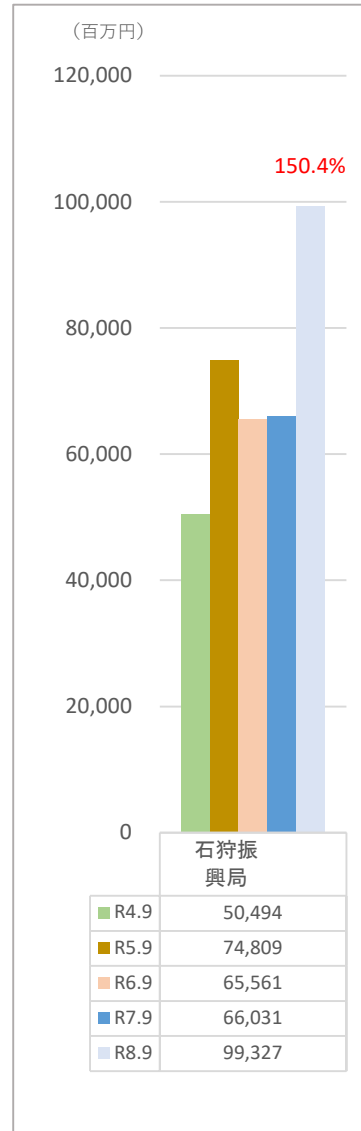
代位弁済の推移



地区別の保証実績

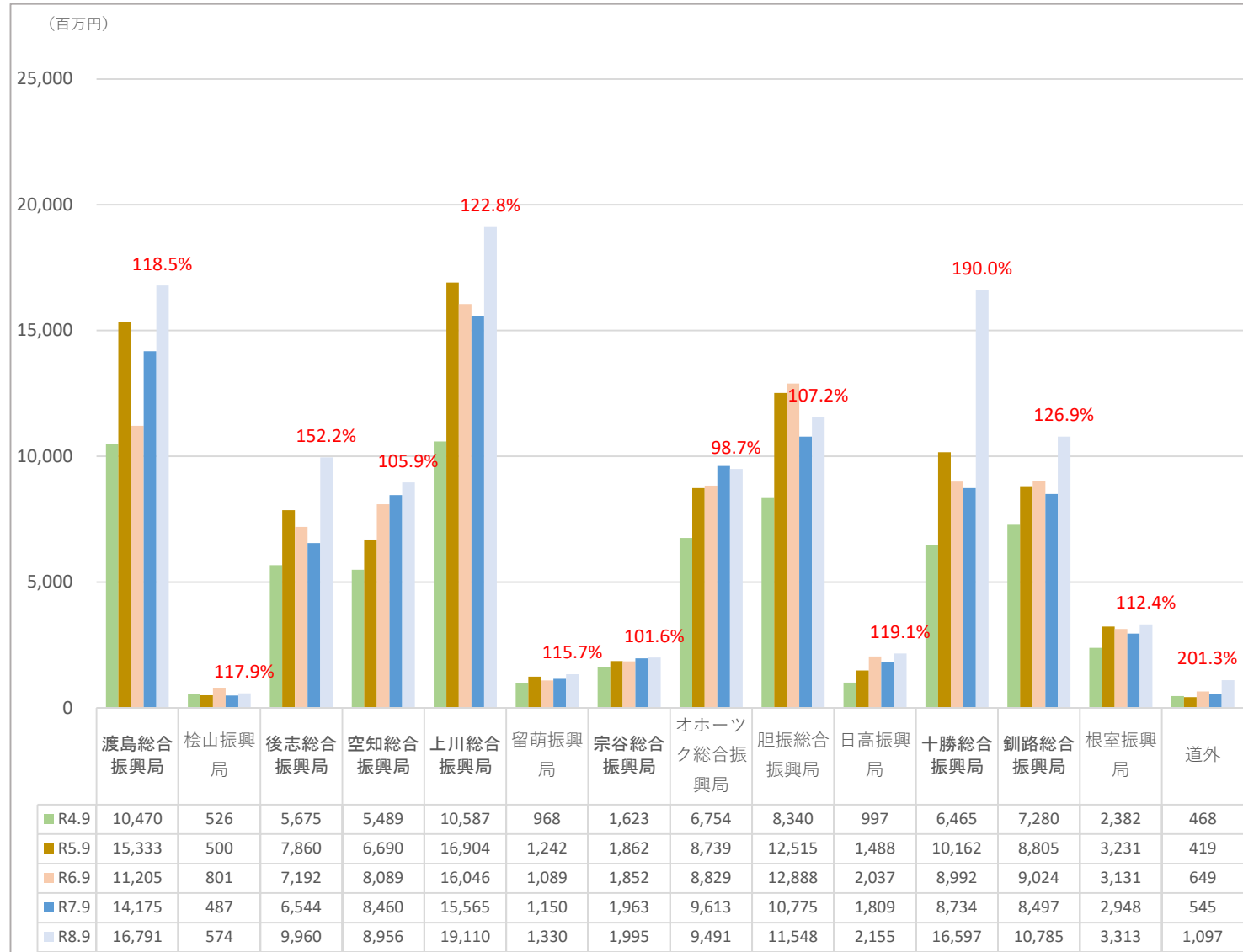
保証承諾の推移

石狩振興局



石狩振興局以外

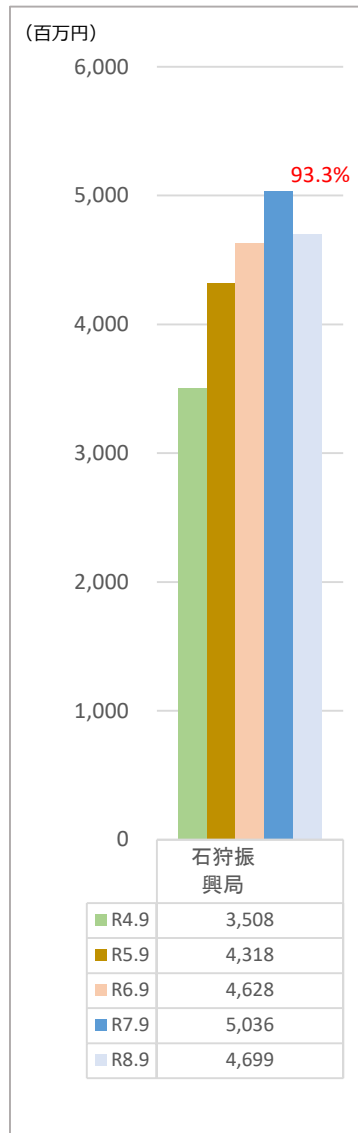
グラフ上部の数字は前年同月比率



地区別の保証実績

代位弁済の推移

石狩振興局



石狩振興局以外

